

東京外国語大学アジア・アフリカ言語文化研究所主催フィールド言語学ワークショップ  
「フィールド言語学分野修士論文合同発表会」  
発表者募集要項

この会合は主に少数言語・危機言語のフィールドワーク、ドキュメンテーションを行う研究者・学生の皆様のネットワーク構築・研究支援を目的としています。本研究所の研修事業（次世代研究者養成事業）の一環として、基幹研究「多言語・多文化共生に向けた循環型の言語研究体制の構築」(LingDy3) プロジェクトの企画により開催します。

一昨年来のコロナ禍の影響により、研究会の開催形式が従来の対面式からオンライン式に大きく転換しました。この状況は地理的障壁の解消に大きく役立っている一方で、これから研究者コミュニティに入り、研究者同士のネットワークを構築していこうとしている大学院生にとって新たな壁となっています。この問題を少しでも解消するため、研究者への道を進もうと考えている修士論文提出者を対象に、研究者間の交流・ネットワーク構築・研究支援をすることを目的として、大学の垣根を越えた合同の修士論文発表会をオンラインで開催します。発表資格に該当される方のご応募をお待ちしております。

1. 開催日時： 2022年3月18日（金）13:00-16:00（予定）
2. 開催形式： Zoomによるオンライン開催
3. 発表資格： 少数言語・少数方言を対象とした記述研究、もしくはその周辺分野で2020~2021年度に修士論文を提出した大学院生
4. 発表者定員： 上限10名程度
5. 発表申込方法： 下記URLにアクセスし、フォームに必要事項をご記入ください。  
<https://lingdy.aa-ken.jp/activities/training-ws/220217-flws/>  
右記QRコードからもアクセスできます。  
申し込み後、折り返し自動返信メールが届きますのでご確認ください。
6. 申込締切： 2022年2月17日（木）日本時間正午  
（ただし定員に達し次第締め切ります）
7. 発表形態： パワーポイント（もしくはKeynote等それに準ずるツール）で1枚のポスターを作成し、5分間で概要を紹介していただきます。ポスターについては、参加者に別途作成ガイドラインを送付しますので、そちらにならってください。
8. 問い合わせ先： 「多言語・多文化共生に向けた循環型の言語研究体制の構築」(LingDy3) 事務局  
info-lingdy[at]aacore.net（[at]を@に変えて送信してください。）



※ご不明な点がございましたら、上記「8. 問い合わせ先」までご連絡ください。

※過去のフィールド言語学ワークショップにつきましては、

<http://www.aa.tufs.ac.jp/ja/training/fieldling-ws> をご覧ください。

主催：東京外国語大学アジア・アフリカ言語文化研究所基幹研究「多言語・多文化共生に向けた循環型の言語研究体制の構築」(LingDy3)

以上